

議会だより



やまがた

79号

2023年2月1日発行

発行：山県市議会 編集：議会報編集委員会



▲大桑城（古城山）山頂からの日の出と雲海

CONTENTS

- 議会構成 P2
- 第3回臨時会・第4回定例会 P3・4
- 常任委員会報告 P5
- 所管事務調査報告 P6
- 一般質問 P7-10
- 議会行政視察研修報告 P11
- 議会活動日誌・令和5年第1回定例会予定 … P12

新たな議会構成決まる

12月15日、石神真議長が議長の辞職願を提出し、議会で可決されたことに伴い実施した選挙により、議長に山崎通議員が選出されました。

また、議会運営委員会、常任委員会、特別委員会などの新たな議会構成が決まりました。

議長就任のごあいさつ



議長 山崎 通

この度の市議会定例会におきまして、議長の職に就任させていただきました。もとより浅学非才ではございますが、

山口市発展のため粉骨砕身の努力をさせていただきます。

市政の大きな課題には、人口減少が避けては通れない喫緊の課題と捉えています。子育て支援と定住施策によって人口減少の抑制を図り、輝くまちの未来を願うものです。

2年後に開通予定の東海環状自動車道とパークアンドライドのバスターミナルを拠点として、新しい山形のまちづくりが芽を吹き出すことを想っています。

今後も心温まるご支援をお願いし、就任のあいさつとさせていただきます。

議会構成

職名		氏名			
議長		山崎 通			
副議長		加藤 裕章			
議会選出監査委員		加藤 義信			
委員会名	委員長	副委員長	委員		
議会運営委員会	武藤 孝成	田中 辰典	福井 一徳	操 知子	郷 明夫
総務産業建設委員会	郷 明夫	奥田 真也	武藤 孝成	山崎 通	福井 一徳
			加藤 裕章	寺町 祥江	
厚生文教委員会	田中 辰典	操 知子	石神 真	吉田 茂広	山崎 通
			加藤 義信	古川 雅一	
議会改革及びICT検討特別委員会	加藤 義信	操 知子	武藤 孝成	石神 真	吉田 茂広
			加藤 裕章		
議員活動適正化特別委員会	郷 明夫	奥田 真也	福井 一徳	古川 雅一	寺町 祥江
			田中 辰典		
議会報編集委員会	加藤 裕章	操 知子	郷 明夫	奥田 真也	田中 辰典
岐北衛生施設利用組合議員 (山口市選出)	吉田 茂広	山崎 通	加藤 裕章	田中 辰典	操 知子

市議会の信頼回復に取り組みます

お詫び

12月7日に前市議会議長に対する辞職勧告決議が賛成多数により可決され、12月15日に石神真議長が辞任いたしました。発議第3号 石神真議長に対する辞職勧告決議の内容につきましては、市民の皆様には多大なるご迷惑をおかけしましたこと、市議会への信頼を失ったことについて、心から深くお詫び申し上げます。今後につきましては、議員一人一人が姿勢を正して、信頼回復に努めてまいりますので、市民の皆様にはご理解賜りますようお願い申し上げます。

山口市議会議長 山崎 通

議案の審議結果

第3回臨時会

11月7日

予算案件 1件
その他案件 2件

第4回定例会

11月30日～12月19日
(20日間)

条例案件 14件
予算案件 11件
その他案件 3件
議員提出案件 1件

令和4年 第3回臨時会

● 予算案件

議第82号	令和4年度山県市一般会計補正予算（第5号）	可決（全会一致）
-------	-----------------------	----------

● その他案件

議第83号	財産の取得について	可決（全会一致）
議第84号	和解及び損害賠償の額を定めることについて	可決（全会一致）

令和4年 第4回定例会

● 条例案件

議第85号	山県市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について	可決（全会一致）
議第86号	山県市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決（全会一致）
議第87号	山県市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決（全会一致）
議第93号	山県市支所及び出張所設置条例の一部を改正する条例について	可決（全会一致）
議第94号	山県市個人情報保護法施行条例について	可決（賛成多数）
議第95号	山県市個人情報保護審査会条例について	可決（賛成多数）
議第96号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	可決（全会一致）
議第97号	山県市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について	可決（全会一致）
議第98号	山県市職員の高齢者部分休業に関する条例について	可決（全会一致）
議第99号	山県市税条例等の一部を改正する条例について	可決（全会一致）
議第100号	山県市美山山村開発センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例について	可決（全会一致）
議第101号	山県市公共下水道区域外流入分担金徴収条例について	可決（全会一致）
議第102号	山県市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	可決（全会一致）
発議第4号	山県市議会の個人情報の保護に関する条例について	可決（賛成多数）

● 予算案件

議第88号	令和4年度山県市一般会計補正予算（第6号）	可決（全会一致）
議第89号	令和4年度山県市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決（全会一致）
議第90号	令和4年度山県市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	可決（全会一致）
議第91号	令和4年度山県市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決（全会一致）
議第92号	令和4年度山県市水道事業会計補正予算（第3号）	可決（全会一致）
議第103号	令和4年度山県市一般会計補正予算（第7号）	可決（全会一致）



議第104号	令和4年度山県市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）	可決（全会一致）
議第105号	令和4年度山県市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	可決（全会一致）
議第106号	令和4年度山県市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決（全会一致）
議第107号	令和4年度山県市水道事業会計補正予算（第4号）	可決（全会一致）
議第110号	令和4年度山県市一般会計補正予算（第8号）	可決（全会一致）

● その他案件

議第108号	市有財産の無償譲渡及び無償貸付の変更について	可決（全会一致）
議第109号	指定管理者の指定について	可決（全会一致）
議第111号	工事請負契約の締結について	可決（全会一致）

● 議員提出議案

発議第3号	石神真議会議長に対する辞職勧告決議	可決（賛成多数）
-------	-------------------	----------

● 賛否が分かれた議案

議案番号	議決結果	田中辰典	奥田真也	寺町祥江	加藤裕章	古川雅一	加藤義信	郷明夫	操知子	福井一徳	山崎通	吉田茂広	石神真	武藤孝成
発議第3号	可決	○	○	不	一	●	○	○	○	○	○	●	除	○
議第94号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	一	○	○	○
議第95号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	一	○	○	○
発議第4号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	一	○	○	○

※ ○は賛成、●は反対、不は不在、除は除斥。なお、議長、議長代理は採決には加わらない。

発議第3号 石神真議会議長に対する辞職勧告決議

令和4年12月7日第4回定例会において、石神真議会議長に対する辞職勧告決議を賛成多数で可決。

【決議内容】

石神真議員は、去る11月16日から行われた行政視察において、視察先へ向かう新幹線内においてアルコールを飲んだとあり、倉敷市内においても飲酒を続け、市議会議員・議長として、極めて悪質である。
市民の信頼を著しく失墜させるばかりでなく、本市議会の名誉と品位を著しく傷つけたことは議員としてあるまじき行為と言わざるを得ない。
このことは、議会基本条例第6条に反し、市民の信頼を大きく損なうものである。
よって本市議会は、石神真議長に対して自らの責めをおって、社会的道義的責任を感じ、自らの意思により直ちにその職を辞することをここに勧告する。

採決にあたっての主な討論

議第94号 山県市個人情報保護法施行条例について

議第95号 山県市個人情報保護審査会条例について

反対討論

この2つの条例は、国の「個人情報の保護に関する法律」の制定に伴い、国が全国的な統一ルールをつくるために、自治体ごとの個人情報保護に関する条例をリセットするものである。「非識別加工情報」制度では、情報提供の本人同意が必要ないことや提供された情報を本人にも通知していないという重大な問題がある。しかも、本人自らの個人情報の利用の停止や削除について請求できる規定がないという重大な人権侵害に及んでいる。こうした個人の権利が侵害される危険性のある条例制定は認められない。

また、従来の「個人情報保護」の取得・利用・提供・オンライン結合等について、審議会等への諮問の要件を定める条例は許容しないとして、審議会と審査会を統合し、審査のみに徹する「審査会」に置き換える条例は認められない。よって、2つの議案に反対する。

議第4号 山県市議会の個人情報の保護に関する条例について

反対討論

第2条第7項の「仮名加工情報」は、他の情報と照合すると個人が特定される可能性があり、この内容では不十分なので反対する。

常任委員会報告

各常任委員会で、付託された議案をそれぞれ審査しました。主な質疑と審査結果は次のとおりです。

総務産業建設委員会

条例案件

【議第94号】 山県市個人情報保護法施行条例について

Q 第3条第3項の「緊急かつやむを得ないとき」の具体的な内容は。また「変更した日以後」とはいつのことか。

A 緊急かつやむを得ないときは、人命に係ることや財産、生活を保護する場合など突発的なことを想定している。

以後については何カ月、1年、2年ということとでなく、速やかにと考える。

Q 附則第2条に「山県市個人情報保護条例を廃止

【議第95号】 山県市個人情報保護審査会条例について

Q 現在、本人が登録されている個人情報について、新たに本条例を作る

ことにより以前から登録

されている情報などに不備はないか。

A 今回の法律で今まで条例で定めていた部分のほ

とんどが内包されているため、特に取り扱いが変わることはない。

【議第97号】 山県市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について

Q 定年が引き上げられることにより、給料・手当の取り扱い

A 60歳で役職定年となり、給料は約3割カットの7割程度になる取り扱いである。

予算案件

【議第103号】 令和4年度山県市一般会計補正予算（第7号）

Q オンライン会議用タブレット等の備品購入費に

としていくタブレットの台数は。

A 30台を購入するもの。

【議第110号】 令和4年度山県市一般会計補正予算（第8号）

Q 中小規模事業者等応援

地域消費活性化事業業務委託に関して、直近での

使用金額は、また利用可能店舗数の総数は。

A 使用金額は12月4日時点で5738万円ほど、店舗数は12月1日付けで220軒、12月15日付けで225軒である。

Q 今後、この事業効果の分析をどう行い、また活用していくのか。

A 飲食・小売りなどにカテゴリー分けにした業種に対して、どれくらい利用されたか情報を収集したいと考えている。

その他案件

【議第111号】 工事請負契約の締結について

Q 契約において、分離発注という考えはなかったのか。

A 場所的に狭く、美山支所と美山山村開発センターを同時解体とする方法が最適と判断した。

採決の結果、付託された議第94号及び議第95号は賛成多数で、議第93号、議第96号から議第98号、議第100号、議第103号、議第109号から議第111号は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決定した。

厚生文教委員会

予算案件

【議第110号】 令和4年度山県市一般会計補正予算（第8号）

Q 出産・子育て応援ギフト事業の見込みは。

A 事務費が5万5千円。給付費として、妊娠届出時に5万円を支給する人

が70世帯。妊娠・出産合わせて10万円給付する人は、106世帯を見込んでいる。

採決の結果、付託された議第99号、議第101号から議第108号及び議第110号は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決定した。

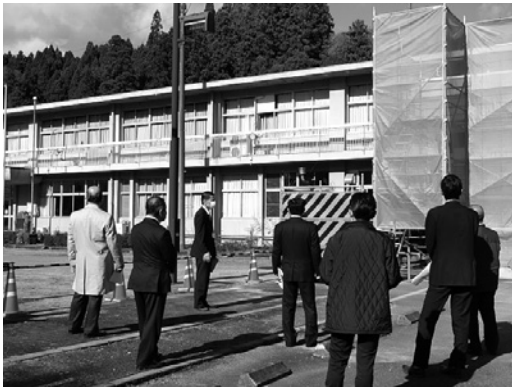


所管事務調査報告

総務産業建設委員会（12月9日）

（文責 郷 明夫）

◆ 美山支所再整備事業の進捗状況について



▲みやまジョイフル倶楽部



▲伊自良コミュニティセンター

美山支所及び美山山村開発センターは耐震強度を満たしていないなど老朽化が激しく、支所は解体し改築工事を実施することになった。また、美山山村開発センターは岐阜中央森林組合及び美山漁業組合が入居しているが、この施設も解体することになる。

仮美山支所は、NPO法人どんぐり会が使用していたみやまジョイフル倶楽部内の事務室に入居することになる。また、岐阜中央森林組合については、みやまジョイフル倶楽部の東側の集会室を改修し、事務室、会議室等を整備する。現場は床や柱等のコンクリート打設を終え、空調等の内装設備の整備が行われていた。

事業経緯、事業計画については、令和3年度繰越事業として美山支所の実施設計等を行い、令和4年度はみやまジョイフル倶楽部の集会室、仮支所の改修工事等が行われる。令和4年度繰越事業として、美山支所及び美山山村開発センターの解体工事等を行い、令和5年度以降に美山支所敷地造成工事や支所建築工事及びバス停の公衆用トイレ浄化槽工事等の整備が行われることになっている。

伊自良コミュニティセンターでは、伊自良中央公民館、伊自良支所、伊自良老人福祉センターを集約した施設であり、バリアフリーの整備が行われ、木質材料も多用した建物となっている。会議室、研修室も充実しており、幼児から高齢者まで楽しめる施設となっている。

厚生文教委員会（12月12日）

（文責 田中辰典）

◆ 伊自良コミュニティセンター

令和4年8月にオープンした「伊自良コミュニティセンター」とあわせて整備を進めていた芝生広場（ふれあいの園）では、子どもが遊べるよう中央の丘に、土管が設置されていた。

施設内には、子どもと一緒に利用できるように、ゆうぎスペース、ベビールームが備えられ、また高齢者が健康器具を使うことができる健康運動指導室もあった。地域の皆様のより良い交流の場になるよう期待したい。



▲芝生広場



▲施設内



▲子ども食堂「にこべこぐう」

◆ 子ども食堂にこべこぐう

山県市岩佐地区にみんなの笑顔がふえる場所、古民家を利用した子ども食堂「にこべこぐう」が令和4年10月にオープンした。市の子ども宅食運営支援事業補助金を利用して月2回、第1・第3水曜日16時～20時に開かれている。子どもは無料・大人500円で要予約である。登録は、現地にて必要事項を記入、または、公式LINE「にこべこぐう」から登録用紙をダウンロードできる。

台所の奥には大きなかまどがあり、炊かれたご飯は大変美味しいと評判である。



武藤 孝成 議員

Q 今後の市政への考えは

A 山県市発展のため全力を
傾注する決意

Q 市においては、2年半
余りに東海環状自動車
道が開通した。2年半後
には西回りルートも開通
となる。ここ数年は市の
未来を運命付けるとも言
える重要な時期にあると
考える。次期の市政の考
えは。

A 私が市長に就任させて
いただいた当時は、本市
は県内で唯一の起債許可
団体であるという報道な
どがされており、多くの
市民の皆様が本市の財政
状況に関心を寄せられて
いた。

そのため、内部でのさ
まざまな機構改革を行う
などして、早々に起債許
可団体から脱することが
できた。それには議会を
はじめ市民の皆様、また
職員の深い理解と協力が
あったのだと思います。
と語っている。

議員ご発言のとおり、
東海環状自動車道西回り
ルートの開通まで2年と
迫る中、ポストコロナ社

会を見据える必要もあ
り、本市にとってたいへ
ん重要な時期であると考
えている。また、本年度
末には、本市発足後、丸
20年が経ち、来年度は、
これを機に市民の皆様方
と共に本市の魅力を再認
識し、市外に向けて発信
していければ良いと考
えている。

4期目については、市
民の皆様方のご支援、ご
理解をいただけるのであ
れば、次の4年間も、再
度市長として先頭に立
てていただき、本市発展
のため全力を傾注する決
意である。

3期目の任期もあと4
カ月余りとなったが、こ
の間においても、現下の
課題をしっかりと見据え
ながら、今なすべき施策
については、時期を失す
ることのないように、適
時かつ適切に、また力強
く推進してまいりたいと
考えている。

Q-1 小中学校のあり方の方針は

A 教育課程を工夫した独自の
教育システムを検討する

Q-2 令和5年度予算の方針は

A 持続可能な力強い地域社会を目指す



寺町 祥江 議員

Q1 山県市立小学校及び
中学校適正規模等検討委
員会の調査・審議の内容
は、各地域のシミュレ
ーションは。また、今後
の方針は。

A 本委員会では、これま
でに6回の協議を重ね
複式学級の解消を意図し
た学校統合や小中一貫教
育としての義務教育学校
等を実施した場合の学校
規模等について、高富、
伊自良、美山地域ごとに
シミュレーションし、主
に学級数や教員数の増減
について比較検討した。
その結果、統合によって
1学級の児童数は増加す
るが、学級数は増えない
こと。それに伴って、教
員数は減少することが明
らかとなり、教員数を維
持できる本市独自の学校
間連携や小中一貫校の検
討が行われている。こう
した論点整理を総括した
答申が12月中旬に提出さ
れる予定であり、その後、推
進計画を早急に策定する。

Q2 令和5年度予算編成
方針の重点項目につい
て、市長の今期の政策評
価を踏まえた内容は。過

去に質問してきた未満児
の保育料無償化につい
て、総合的な見解は。

A 今期の関連事業の評価
として、保育園の民営化、
学校給食費無償化など、
個にあったサービスの提
供や子どもへの健全育成に
資する事業の展開。山県
IC開通を契機として、
市内企業の拡張・移転・
販路拡大及び、企業誘致
の推進。交通結節点とし
てバスターミナルのオー
プン。GX・DXの推進
に向けた足場づくり。コ
ロナ対策における保育
園、小中学校の重点的な
整備と、中小事業者への
支援等に努めてきた。合
併20周年を迎える令和5
年度は5つの重点事項を
設け、未来に向け持続可
能な力強い地域社会を構
築するためのスタートの
年と捉え、将来にわたっ
て住みたいと思えるまち
づくりを目指す予算編成
としている。

未満児の保育料は、基
本的に無償化を目指し、
経済事情に左右されにく
い子育て世帯の保育の選
択肢を増やしたいと考
えている。



Q-1 会計年度任用職員制度の今後の運用は
総務省マニュアルを参考にした運用とする

A

Q-2 武士ヶ洞の開発に伴う問題について
地域の方々の理解を経て進めていく

A

Q-3 地方自治体におけるインボイス制度の運用は
地方自治法等を遵守した取引を行う

A



福井 一徳 議員

Q1 制度開始3年目となり公募による雇い止めが全国的に危惧される中、継続雇用を前提に雇い止めはしない方針を取るべきと考えるが運用はどうか。また、勤続加算はどう運用されているか。

A 会計年度任用職員については、総務省が発行した事務処理マニュアルに基づき雇用を行っている。採用は公募を原則とし、再度の任用については、2回まで勤務実績に基づく能力の実証により公募によらず任用することとを可能としており、以降の任用についても同様としている。継続加算は、一般職の職員の給料表により、昇給を行っている。

Q2 武士ヶ洞の企業誘致が最終段階の今、境界確定に関わって有印私文書偽造の告発、市の公印確認書による代替え道路の設置が未解決状態にあるが、どうするのか。

A 仮に承諾もなく勝手に代筆等されたのであればとても遺憾。関係事務所から当事者に誠意ある対応を申し入れした。

確認書を渡した隣接地の方へ、開発協議で代替道路の設置は必要ないと判断され代わりに水路敷の幅を確保するよう変更したことについて、十分説明していなかったことは申し訳ない。今後、誠意を持って説明をしていく。

Q3 公営企業会計（水道事業）との取引において市はインボイス制度の登録のない業者は入札から排除するのか、排除しない場合自治体はその分の消費税を負担するのか。

A インボイス制度の登録のない事業者を、それを理由に入札等から排除することは適正でないと考えている。また、一般会計では、消費税法の規定により、免税事業者との取引による消費税の負担は生じないが、特別会計では、実質的負担が生じることとなる。しかし、該当する取引等が少額と見込まれることから、その影響は限定的である。



加藤 義信 議員

Q 安心して妊娠・出産・子育てができる環境整備は

子育てに関する相談は、保健福祉ふれあいセンターに集約

A

Q 働く女性の子育てを応援し、また、子育てについての悩みを支えるための伴走型の支援として、妊娠時から社会に巣立つまでの一連の相談体制として、分散型の相談拠点ではなく、成長に応じ1カ所で情報を共有でき相談できるワンストップ型の子育て一括総合拠点が必要ではないか。

A 妊娠から出産、子育てに関する不安や子どもの発育・発達相談等、子どもの成長に応じた不安や悩み等の相談、更には子どもを取り巻く社会問題に対し相談できるワンストップの一括総合拠点として、市長部局と教育委員会が連携して、保健福祉ふれあいセンターへの設置に向けて改修の検討を進めていく。

「子育てのことで迷ったら、ふれあいセンターに相談すればいい」という安心感を保護者を持つていただけるよう、ワンストップでの相談連携体制の構築を目指していく。

一般質問



Q-1 高富東部の農業用排水路等の管理は

所管連携における排水対策と維持補修の実施 **A**



郷 明夫 議員

Q-2 空家等の対策推進は

市空家等対策計画に基づき取り組んでいく **A**

Q-2 かつて高富本町通りの空家対策の推進について取り上げ、現在では空家は撤去され3軒の住居が新築されたところであ

A 農地転用時における排水放流先の確認を注視すると共に、生活排水は公共下水道に接続していただくよう所管課と連携して排水対策を講じていきたい。また、更新工事においても地元要望を踏まえ、地域の皆様が日常的な維持管理ができるような構造で実施していくと共に、市単独事業においても現場状況を確認した上で必要に応じて対応したいと考えている。

Q-1 都市計画の準工業地域に指定され、農振地域外の高富東部は住宅・工場の築造が進み、生活排水が農業用排水路に流入する恐れが高い。農地転用時の指導により公共下水道への接続、農業用排水路の付替え、水路敷のコンクリート張り等を推進すべきでは。また、農業用排水路の整備や維持補修に市単独費の投入を検討すべきでは。

る。「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づく撤去勧告や撤去代執行ができる市内の4件の特定空家の進捗状況は。また、11月に新たに高富本町通りの1軒が特定空家に認定されたが、その北側には、もう1軒の特定空家に認定すべき案件がある。通学路に面し倒壊寸前であることから早急な対応を。

A 特定空家等4件については、建物所有者または相続人などに対して措置指導書を通知し、改善措置報告を求めているところである。もう1軒の空家については地元からの話をもとに継続調査を進めているところであるが、特定空家等への指定においては総合的判断を要することから、関係各課と連携して調査・検討していく。



Q-1 議場見学や子ども議会の考えは

直接的に政治への関心を高めるための工夫が必要である **A**

Q-2 バスの利活用の状況は

路線により増減はあるが概ね増加している **A**

Q-3 公用車のEV化の考えは

脱炭素社会に向けてEV車の導入を進める **A**



奥田 真也 議員

Q-1 市内の園児・児童・生徒による議場見学や、子ども議会についての考え。

A 園児については、市内の施設見学の一環として議場の見学を実施することとは、より社会への関心を高めるためには有効であると考えますが、議会への関心や理解する年齢としては、幼いと考えます。児童・生徒については、議場見学が目的であったり、議場が市民の意思決定の場であるという認識をもったりするためには有効だと考えるが、直接的に政治への関心を高めるには、見学方法の見直しや小中学生が市行政の施策を討論する場を設けるなどの工夫が必要であると考えます。

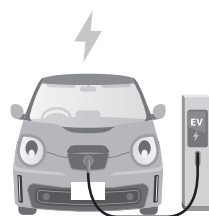
Q-2 自主運行バスが運行を開始して1年半が経過。半年経過時でも確認したが、乗車の状況はどのように変化したか。

A 昨年より乗降者が増加した路線は、美山地域デマンド型交通葛原線・乾線 神崎山県BT線、市

街地巡回線西ルート、ハーバス岐大病院線、ハーバス伊自良・大桑線であり、乗降者が減少した路線は、山県モレラ線、高速バス名古屋関美濃線、市街地巡回線東ルートであった。

Q-3 カーボン・マイナス・シティ宣言をしたこともあり、公用車の買い換えの際にEV車を購入、庁舎駐車場にEV充電器を設置してはどうか。

A 本市が宣言したカーボン・マイナス・シティの実現に向け、エネルギーの地産地消に取り組み、持続可能で強靱な地域づくりを目指す行動計画の検討を行っていく。その中で、老朽化が進行している公用車については、二酸化炭素排出量が少なく、災害時には外部給電装置を介して電源供給車となり得るEV車の導入を進めていく。



Q こども政策について

A 生命の安全教育を推進する こどもの権利を関係機関で見守っていく



操 知子 議員

Q 令和5年4月1日にこども家庭庁が創設され、こども基本法が施行される。

いじめ、不登校、自殺、虐待など、子どもを取り巻く状況が深刻化している。現在の制度では救われない子どもが増えている中で、全ての子どもの生存と安全、教育を受ける権利などの保障、多様な学びの在り方を含めた教育を受ける機会の確保が大切である。子どもに関して問題が発生した際に大人の視点が優先されるのではなく、子どもの権利の視点に立つことが必要だが、子どもの意見をどう政策に反映するのか。また子どもコミッショナーの設置は。

A 学童行事や放課後児童クラブ等で、行事の内容やクラブの運営に関して、子どもの意見を取り入れて運営を行っている。また、学校教育としては市内全学校で取り組む「いじめを考える日」などの活動に、「こどもの意見の反映」というプロセスを加えることで、より

実効性のある活動が期待できると考える。子どもコミッショナーは、他市町村の設置状況や先進的な自治体の状況を調査しながら、本市の実態を踏まえ検討していく。

Q 性被害は見知らぬ加害者ばかりではなく、顔見知りである場合もあり、被害者は障がい者や性的マイノリティ、被害が継続する場合もある。全ての子どもたちの命を守り、生存と安全を保障するための社会全体における体制づくりは。また包括性教育の推進は。

A 児童・生徒についての包括的な性教育は、学習指導要領の範囲内において、総合的に行うべきものと捉える。また、性に関する指導については、集団で一律に指導する内容と個々に指導する内容の区別を明確にし、保護者の理解の上で実施すべきものという立場で、今後進めていく。



Q-1 公共交通について

A 公共交通会議で各種計画や運営方法を協議



田中 辰典 議員

Q-2 自転車を生かした地域活性化の方法は

A 新たなサイクリングマップの情報収集を行う

Q1 自主運行バスの支払いをキャッシュレス決済できないか。

A 自主運行バスは、現金または回数券を事前に購入して支払う方法であり、岐阜バスが運行するハーバス伊自良・大桑線、ハーバス岐大病院線、岐阜線、岐阜板取線については、現金またはICカード「アユカ」の支払いが可能となる。

現在のところ、自主運行バスについてはキャッシュレス決済の要望等は寄せられていないが、地域の実情等を鑑みて需要が高まった場合には導入を検討していく。

Q2 私の地元葛原においては、桜シーズンになると、国道418号沿いを根尾の薄墨桜まで走るサイクリングを楽しむ大勢の方をよく目にする。サイクリングの周遊ルートを作れないか。

A 令和4年3月に岐阜国道事務所と岐阜県、岐阜市、関市、美濃市及び本市が作成した「岐阜美濃サイクリングマップ」に

周辺市町を周遊する4種類ほどの自転車コースが明記され、県内各地の公共施設等で配布されている。新たに作成する計画はないが、今後、サイクリングを楽しむための事業を計画していく際には、市独自の新たな周遊ルートや周辺市町を通るルートも構想に含めて周辺自治体の状況など情報収集に努めたい。



議会行政視察研修報告

【岡山県倉敷市・広島県福山市へ視察 11月16日～18日】

災害対応及び防災の 取り組みについて (岡山県倉敷市)

倉敷市は平成30年7月豪雨による大規模災害に見舞われた。被害は堤防の決壊により1200haが浸水し、深さは約5mに及んでいる。亡くなった方は52人(災害関連死を除く)。全壊をはじめとする住家被害は5977棟に上っている。

一番被害の多いところは、情報が途絶しているため被害を認識できたのは一夜明け、それもテレビで知ることとなったとの事で、

大量の問い合わせの電話に職員が対応することになり、本部が混乱し機能不全に陥っていたとのこと。

また、議員はSNSなどにおいて発信力があるため、例えば、支援物資において、不足しているとして議員が発信すると、それだけが大量に届き、対応ができないなどの事例があったとのこと。行政と議員との密なる連携が間違いなく必要となると考える。

議会と市との関係について

ては、災害初期において、市は被災情報の収集や応急対応業務などに奔走しており、混乱状態にある。市が初動体制や応急対応に専念できるような議員は配慮が必要である。災害が発生すれば、議会は議事機関としての役割を果たすために、正確な情報を収集し、内容を精査、分析・評価をする必要がある不可欠となるため、議会と市は、それぞれの役割と責任を踏まえ、災害情報の共有を主体とする連携・協力体制を整え、災害対応にあたる必要があることが理解できた。

また、「阿津防災備蓄倉庫」も視察した。備蓄量が約500m³でこれは、概ね10トトラック20台分の備蓄が可能となる。倉庫の広さも十分確保されており、10トトラックの搬入・搬出が可能であり、フォークリフトとの運用も可能。停電に備え非常用発電機も設置されており、大災害に備え備蓄体制の強化と充実が図られていた。

文責・奥田真也



▲倉敷市 阿津防災備蓄倉庫

イエナプラン教育について

(広島県福山市)

広島県福山市常石ともに学園において文科省認定のイエナプラン教育を視察した。基本理念として21世紀型スキル&倫理観を、日々の授業を中心とした教育活動の中で育み、日常のさまざまな場面で行動化できる確かな学びにしていこう。

「福山100NEN教育」が描く未来は、変化の激しい社会の中で、子どもたちは自分の夢の実現に向かう

て、ローズマインド(思いやり・優しさ・助け合いの心)を胸に、福山で、日本で、世界で、たくましく生きていく。そして、環境・貧困・人権・平和・開発等、現代社会のさまざまな問題を自らの課題解決のために、さまざまな人々と協働して、持続可能な社会を創造している。」というものとお聞きした。

イエナプラン教育では、1～3年生、4～6年生による異年齢集団を基本単位として教育活動を行う。対話、遊び、仕事(学習)、催し(行事や祝い)の4つの活動を基本に、子ども一人一人の個性を尊重しながら自立と共生を学ぶ。教室を「リビングルーム」として捉え、安心して過ごせる環境をつくる。3学年が1クラスですべての教育活動を異年齢集団で行っていた。

例えば2年生が1年生に勉強を教えるなど、従来の学校との違いも見ることができた。また、先生が一方的に教えるわけではなく、先

生も生徒から学び成長していく素晴らしい学びの特徴があった。

廊下に机を置きタブレット端末で学習するなど初めてみる光景だった。

4つの活動を基本として、これらを通してさまざまなことを機械的に時間を区切るのではなく、子どもの状況に応じて活動の時間を延ばしたり、縮めたりしながら行っていることも知った。

文責・田中辰典



▲福山市 常石ともに学園



議会活動日誌

October

10月

- 2日(日) ふるさと栗まつり2022
- 3日(月) 第2回岐北衛生施設利用組合議会定例会
- 6日(木) 議会報編集委員会
議員活動適正化特別委員会
- 8日(土) 東環「岐阜山県第一トンネル(仮称)」貫通式
- 17日(月) 第2回岐阜地域児童発達支援センター組合議会定例会
- 18日(火) 議会報編集委員会
- 19日(水) 第17回全国市議会議長会研究フォーラム
- 20日(木) 第298回東海市議会議長会理事会
- 24日(月) 議員活動適正化特別委員会
- 27日(木) 議会改革及びICT検討特別委員会
- 31日(月) 議会運営委員会

November

11月

- 2日(水) 議員協議会
- 4日(金) 市戦没者追悼式
地方自治連絡協議会
- 6日(日) 第20回やまがた社会福祉大会
- 7日(月) 第3回臨時会
- 9日(水) 全国市議会議長会第229回理事会・第113回評議員会合同会議
中濃十市議会議長会議員研修会
- 16日(水) 行政視察研修
- 17日(木) 第10回「家族のきずな」エッセイ表彰式
- 18日(金) 議会運営委員会
- 19日(土) 第10回「家族のきずな」エッセイ表彰式
- 24日(木) 全員協議会
- 25日(金) 議員活動適正化特別委員会
- 30日(水) 第4回定例会本会議(開会)

December

12月

- 5日(月) 議会運営委員会
- 7日(水) 本会議(質疑)
議会運営委員会
議会報編集委員会
- 9日(金) 総務産業建設委員会
- 10日(土) 市青少年育成推進大会・PTA連合会研究大会合同大会
- 12日(月) 厚生文教委員会
議員活動適正化特別委員会
- 14日(水) 議会運営委員会
本会議(一般質問)
議会運営委員会
議員協議会
- 15日(木) 本会議(一般質問)
議会運営委員会
- 19日(月) 議会運営委員会
本会議(委員長報告・質疑・討論・採決・閉会)

テレビ放映のお知らせ

令和5年第1回定例会(3月) 定例会 本会議の提案説明と一般質問をチャンネル長良川で放送します。

- 3月24日(金) 12時～CCN12
- 3月26日(日) 17時～CCN12(サブチャンネル)



編集後記

寒さ厳しき折柄、皆さま方にはご健勝のこととお慶び申し上げます。
新型コロナウイルス感染症については、12月下旬において山県市では70名を超える市民の感染者が発生するなど、予断を許さない状況でありました。市民の皆さまにおいては、引き続き基本的な感染予防の対応をお願いするところであります。
議会としても市執行部とともに感染予防対策等の施策を強力に推進していくことといたします。

編集委員

【委員長】加藤裕章
【副委員長】操知子

【委員】

郷明夫
奥田真也
田中辰典

(文責 郷明夫)

令和5年第1回(3月) 議会定例会予定

- 2月27日(月) 本会議(提案説明)
- 3月6日(月) 本会議(質疑)
- 9日(木) 総務産業建設委員会
- 10日(金) 厚生文教委員会
- 13日(月) 本会議(一般質問)
- 15日(水) 本会議(一般質問)
- 17日(金) 本会議(委員長報告・質疑・討論・採決)

※会議は、原則午前10時から開会します。
※傍聴を希望する場合は、傍聴受付で傍聴券を受け取り、入場してください。
※日程を変更することもありますので、事前に議会事務局(22-6840)に問い合わせてください。



市ホームページ(山県市議会)にアクセスできます。

山県市議会

検索